

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 保健体育科・保健

教 科：保健体育 科 目：保健 単位数： 1 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（1・5組 洞口）（2・3組 村上）（4・6組 戸張）

使用教科書：（大修館書店 「新高等保健体育」）

教科 の 目 標： 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けてた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康の保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成すること

- 【知 識 及 び 技 能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて試行し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて他者の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目の目標： 保健の考え方を働かせ、合理的・計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全についての理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会的課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える能力を養う。	生涯を通じて自他の健康保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元（1）現代社会と生活 【知識及び技能】現代社会と健康について理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】現代社会と健康に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】生涯を通じて自他の健康保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むために学習に主体的に取り組もうとする。	・指導事項 ①保健学習の意義。 ②日本における健康課題の変遷 ③健康の考え方となりたち ④健康に関する意思決定 ⑤現代における感染症の問題 ⑥感染症の予防 ・教材 新高等保健体育ノート 一人1台端末	【知識及び技能】 教科書の学習課題を理解し、重要事項についてワークに解答したり、教員の発問に答えている。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に音読、調べ学習、積極的な発言、教え合おうとしている。	○		○	8
	定期考査			○	○		1
2 学 期	A 単元（1）現代社会と生活 【知識及び技能】現代社会と健康について理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】現代社会と健康に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】生涯を通じて自他の健康保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むために学習に主体的に取り組もうとする。	・指導事項 ⑦性感染症・エイズとその予防 ⑧生活習慣病の予防と回復 ⑨身体活動・運動と健康 ⑩食事と健康 ⑪休養・睡眠と健康 ⑫がんの予防と回復 ⑬飲酒と健康⑭薬物乱用と健康 ⑯精神疾患と特徴 ⑰精神疾患への対応 ・教材 新高等保健体育ノート 一人1台端末	【知識及び技能】 教科書の学習課題を理解し、重要事項についてワークに解答したり、教員の発問に答えている。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に音読、調べ学習、積極的な発言、教え合おうとしている。	○		○	18
	定期考査			○	○		1
3 学 期	A 単元（2）安全な社会生活 【知識及び技能】安全な社会づくりに関して事故の発生要因、安全な社会の形成、交通安全、応急手当の意義、日常的な応急手当、心肺蘇生法について理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】安全な社会生活について、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現することができる。と健康に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】生涯を通じて自他の健康保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むために学習に主体的に取り組もうとする。	・指導事項 ①安全な社会づくり ②応急手当 ・教材 新高等保健体育ノート 一人1台端末	【知識及び技能】教科書の学習課題を理解し、重要事項についてワークに解答したり、教員の発問に答えている。 【思考力・判断力・表現力等】教科書で得た知識から、自分なりの考えを文章で書く、発表している。	○	○		6
	定期考査			○	○		1

合計
35